

## 《生活文》 さいた、とんだ、春がきた

アクトン 小二

わたしはいえのげんかんをでました。

すると、いえの前の花壇にパンジーがさい  
いていて、てんとう虫がとまっていまし  
た。道に出ると、ブルーベルやチューリ  
ップがにこにこさいています。そのまわ  
りを一びきのみつばちがとんでいました。



学校の前のさくらの下に、ちようちよがおどっています。  
つう学ろは春まんかいです。

【評】〇〇さんの玄関から学校まで、すてきな春をいっぱい感じら  
れて素敵ですね。〇〇さんが笑顔で明るい通学路を歩いている  
様子が想像できます。

## 《生活文》 はじめのピアノの大会

アクトン 小三

先週の土曜日に、イーリングミュージックフェスティ  
バルというピアノの大会に出ました。ピアノの大会はは  
じめてで、ブルグミュラーの「バラード」という曲を一  
月からずっとれん習してきました。この曲は、はやくて  
かっこいいパートと、きれいなメロディーのパートが  
あって、ぼくの大好きな曲です。

ぼくは、教会で自分のえんそうの番がくるまで、とて  
もきんちようして、ドキドキしていました。

「大じようぶだよ。楽しんでひいておいで。」

と、お母さんがおうえんしてくれました。しんこきゆう  
をしてひきだすと、心がおちついて、とても気もちよく  
さいごまでひきました。ひきおわると大きなはく手をも  
らえて、ほっとしました。

しんさいんの先生がけつか発びようを  
しました。ぼくは二番になって、しろう  
じようとメダルをもらい、びっくりしま  
した。がんばってれん習してみんなに  
「おめでとう。」

と言ってもらい、心からうれしかったです。これからもつ  
とピアノをがんばって、いろいろな曲をひけるようにな  
りたいです。

【評】ピアノを弾く前の緊張感と、弾き終わったときの気持ちが伝わっ  
てくるようです。一生懸命練習した成果はすばらしいですね。



## 《日記》 楽しかったいんたんの会のうらじぎょう

クワイダイン 小二

土曜日、小学校のかいだんきようしつで、先生が本を  
読んでくれました。『ぐりとぐら』と『きげんのわるい  
コックさん』という本でした。

『ぐりとぐら』は、おかあさんといっしょ  
に、なんども読んだ本です。わたしのすき  
な本です。



『きげんのわるいコックさん』は、はじ  
めて読みました。コックさんのおおが、ぐによくによと  
まがるどころが、とてもおもしろかったです。わたしも  
みんなも、わらいました。とてもすてきなお話だったの  
で、なんども読みたと思います。

【評】みんなと楽しい時間が過ごせてよかったですね。したことや  
思ったことがはっきりと書いていて、楽しい様子がたくさん伝  
わってきました。

## 《生活文》 名前を使って自己紹介しようかい

イベント 小五

よ よぞらに光るピカピカの火花  
し しあわせなピアノの音  
おか おかの上から見る町のけしき  
え えを集中してかくこと  
み みんなと仲よくすること  
り りそうの一日、これにかぎる。

【評】名前を使って上手に自己紹介ができました。きれいな景色が  
目の前に広がりますね。こんなステキな一日を先生も過ごして  
みたいです。



## 《詩歌》 うれしい春

アクトン 小三

春が来た  
はるの「は」は、はっぱの「は」

あぎやかな新緑  
はるの「は」は、はなの「は」  
ピンクのさくらの花  
はるの「は」は、はちの「は」

ブンブン歌いながらとびまわる  
はるの「る」は「ル」ンルン

春が来た  
心ワクワク  
わたしの心にも  
みんなの心にも  
うれしい春が来た

【評】春の訪れを素直に伸びやかに詠って、すてきな作品が書きました。



